

10. 四国（地域別調査機関：四国経済連合会）

（-：回答が存在しない、*：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由	
家計 動向 関連 (四国)		スーパー（店長）	・6月はキャッシュレス・消費者還元事業の最終月で駆け込み需要が期待できる。また、新型コロナウイルスの状況によっては、家庭内需要が増加するので、需要は好調に推移する。	
		その他飲食〔ファーストフード〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響が今後も数か月続くので、この状況が継続する。	
		競輪競馬（マネージャー）	・新型コロナウイルスの影響は自粛気運の効果が見え始め、ピークを過ぎるとの希望的観測から、5～6月には終息の兆しが期待でき、徐々に回復が見込める。	
		商店街（代表者）	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くか分からない状況なので、今が底とは言い難い。商店街の全業種が厳しい状況であり、景気は悪化していく。	
		百貨店（販売促進担当）	・新型コロナウイルスの影響が数か月で改善されるとは考えにくい。	
		百貨店（営業管理担当）	・新型コロナウイルスの影響は予測しづらく、先行き不安による消費の冷え込みは長く続いていく。	
		スーパー（店長）	・新型コロナウイルスの影響が終息するまでは状況の改善が期待できない。	
		スーパー（企画担当）	・マスクの品薄は解消のめどが立たないため、他商品の風評も収まりにくい。まとめ買いは一段落していく。安定した供給はできているが、爆発的な購買が発生した場合は対応が後手になる。	
		観光型旅館（経営者）	・例年の来客数の3分の1といった最悪の状況である。	
		旅行代理店（営業担当）	・新型コロナウイルスの終息時期が全く予測できない。終息してもすぐに旅行需要が回復するとは思えない。	
		タクシー運転手	・新型コロナウイルスの終息は2～3か月先ということだが、影響がどこまで出るか、どこまで続くか予測ができない。さらに、クルーズ船の当県への入港も全部キャンセルになっている。	
		通信会社社員	・業況不振の改善施策等がないため景気は良くない。	
		通信会社（営業担当）	・新型コロナウイルスが終息するかがポイントである。	
		一般小売店〔生花〕（経営者）	・企業から必要最低限の予約は入ってきているが、個人客は減少しており、新型コロナウイルスが終息するまでは厳しい状況が続く。	
		衣料品専門店（経営者）	・当県では4～5月は例年、非常に良い月だが、不要不急の外出自粛により来客数が減っているため、1割前後の減少はある。	
		衣料品専門店（営業責任者）	・リーマンショックとは比べものにならないくらい新型コロナウイルスの状況は厳しい。また、改善の兆しが全く見えない。	
		家電量販店（副店長）	・新型コロナウイルスが終息するまで来店客は少ない。また、商品の入荷が遅く、販売金額にも影響してくる。	
		乗用車販売店（従業員）	・取扱車種が増え種類は豊富になるが、それ以上に新型コロナウイルスの影響が大きい。	
		乗用車販売店（役員）	・新型コロナウイルスによる自粛ムードが続くので、景気が回復するためにはワクチンの開発が必要である。	
		その他専門店〔酒〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で来客数が減少しているため、売上は増加しない。	
		タクシー運転手	・新型コロナウイルスは日本だけでなく世界的に感染が拡大しているので、観光や仕事で利用する客も期待できない。お遍路についても、今後もキャンセルがあり、景気は現状維持か若しくは後退する。	
		×	商店街（代表者）	・少子高齢化や地方都市の顕著な人口減少、大店法廃止により無制限に人口も店舗も郊外に拡大し、中心部に百貨店のない都市ができつつある。さらに、都市集中化の弊害や地方都市の急速な過疎化の懸念がある。新型コロナウイルスの再来や東南海地震の到来も予測されるなか、国や地方自治体は脅威に備えもせず、向き合う策がない。コンパクトシティを基準とした都市づくりの再構築が不可欠である。
		×	商店街（代表者）	・新型コロナウイルスのワクチンの開発に時間が掛かるので、イベント自粛等が解除されても客の動向に反映されにくい。時間が掛ければ、賃金減少につながる。

	商店街（事務局長）	・都会は都市封鎖の一步手前の行動が求められているが、今のところ地方ではそこまでの危機感もたらされていない。今後、全員が緊張感を持ち、感染拡大防止に向け日々の努力を怠らないようにしていくほかはない。
×	一般小売店〔文具店〕（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、商店街を訪れる客や通行量自体が減少傾向にあり、回復の見込みはなく更に悪化する。
×	一般小売店〔酒〕（販売担当）	・新型コロナウイルスの影響でこんなにも生活が変わるとは想像もしていなかった。食品等の買ひだめはスーパーマーケットやディスカウント店であるため、個人商店は業務用卸だけになり厳しい。
×	一般小売店〔書籍〕（営業担当）	・新型コロナウイルスの感染拡大で、首都圏が封鎖され、流通も止まれば、全国の書店にも多大な影響があり、書店の倒産が続出する。封鎖回避の対策と中小企業への支援を国に願っている。
×	百貨店（企画担当）	・数か月後の大型催事等も中止せざるを得ず、仮に新型コロナウイルスが終息したとしても、急速な回復は見込めない。
×	百貨店（販売促進）	・新型コロナウイルスの影響がいつまで続くか予測が困難である。6月までは多くのイベント内容を見直さなければならない状況となっているが、7月以降もどうなるか予測できない。
×	スーパー（財務担当）	・備蓄需要は一巡し、株安で節約志向が強まる。
×	コンビニ（店長）	・目的のない来店がなくなり、完全に冷え込んでいて、回復する可能性を全く感じない。現在2店舗を経営しているが、1店舗のクローズを検討しており、新規店舗を開店する計画もキャンセルした。
×	コンビニ（店長）	・日本の感染者が増加してきており、特需のない限り、しばらく減少が続く。
×	コンビニ（総務）	・今後の景気がどうなるか全く予測できないが、今以上に良くなることはない。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、経済活動の停滞が長引く恐れがある。
×	衣料品専門店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で来客数が激減しており、年内一杯までは厳しい状況が続く。
×	乗用車販売業（営業担当）	・新型コロナウイルスの状況次第で変わってくるが、このままでは景気は悪化する。
×	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの感染が世界で拡大しているため、現時点で今後の展開は予想できない。
×	乗用車販売店（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で、外出自粛をしている客が増えている。
×	住関連専門店（経営者）	・新型コロナウイルスが終息していないので先が読めない。
×	その他小売〔ショッピングセンター〕（副支配人）	・新型コロナウイルスが終息する兆しが見えないため景気は悪くなる。
×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの終息が期待できない。
×	一般レストラン（経営者）	・新型コロナウイルスの影響次第である。
×	スナック（経営者）	・政府が自粛要請を解除しない限り景気は良くならない。
×	通信会社（営業部長）	・客の消費への慎重さが日ごとに増してきている。新型コロナウイルスの影響が長引けば製品供給が滞る不安もある。
×	通信会社（支店長）	・新型コロナウイルスの終息時期が見通せない。
×	美容室（経営者）	・26年間経営してきて初めての経験で、この先どうなるのか予測できず不安しかない。
×	美容室（経営者）	・先行きは読めないが、景気は悪くなる。
×	設計事務所（所長）	・新型コロナウイルスの影響で、当地の飲食店や温泉等については相当な損害が出ている。見通しが立たないため、好調な企業でも設備投資を控えることになる。
企業動向関連 (四国)	-	-
	食料品製造業（商品統括）	・新型コロナウイルスの影響で、保存可能な食品の製造販売メーカーは販売量が増加している。しかし、3か月先以降は製造原料の手配に影響が出てくる可能性があり、読み切れない。
	電気機械器具製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響があるなか、収入を得られる再生可能エネルギー事業があり、個人的には変化はないが、世間一般は大変である。
	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で材料の調達が遅れる。
	通信業（総務担当）	・新型コロナウイルスの影響で好転する要素がない。

	パルプ・紙・紙加工品製造業（経理）	・新型コロナウイルスの影響で、除菌のウェットシートの注文が増えている。しかし、数か月先は終息していることも考えられるので、販売量は減少する。
	鉄鋼業（総務部長）	・米中貿易摩擦の影響が大きかったが、今後は新型コロナウイルスの影響が大きくなる。
×	農林水産業（職員）	・三大都市圏を中心に新型コロナウイルスの感染拡大が続くなか、地方においてもその影響が感じられる。環境に配慮した農産物の生産に不可欠な天敵の昆虫はオランダやベルギーの業者が生産しており、欧州の国境封鎖の動きが高まるなか、航空便の運航停止や便数削減から輸入がストップ又は縮小や不定期になるなど、調達が厳しくなっている。また、多くの分野でグローバル化が進んでおり、新型コロナウイルスの影響は、今後あらゆる面で拡大する。
×	食料品製造業（経営者）	・新型コロナウイルスの影響による受注の激減が顕著に出ており、この状況がしばらく続いていく。
×	繊維工業（経営者）	・新型コロナウイルスがいつ終息するかによるが、当面不安定な状況が続く。当社はマスク代替のハンカチへの注文を除くと、前年比85%程度の売上で、近年、これほど厳しいことはなかった。小売店からの支払延期の要請が増えており、経営状況が不安定な零細小売店は今後閉店に追い込まれる可能性がある。
×	木材木製品製造業（営業部長）	・新型コロナウイルスの影響は不透明ではあるが、かなり悪くなる。早急に終息しないと景気の後退は加速する。
×	化学工業（所長）	・新型コロナウイルスの終息が見通せないため、自粛などが続き、景気が良くなる材料はない。
×	一般機械器具製造業（経理担当）	・新型コロナウイルスの経済への影響は図りかねる。
×	建設業（経営者）	・新型コロナウイルスの状況が好転する兆しはなく、感染者数の増加とともにますます悪くなる。これ以上の景気悪化を防ぐためにも、情報の開示や透明性の確保、科学的根拠による説明に基づく政策を強く要望する。
×	建設業（総務）	・新型コロナウイルスの影響で先行きは不透明である。
×	輸送業（経営者）	・景気を回復するためには知恵を出すしかない。
×	輸送業（経理）	・新型コロナウイルスの終息が不透明なままであり、世界的な経済活動の低迷や日本政府の自粛要請等が継続するおそれがある。また、物流の鈍化が一段と進み、企業活動への悪影響が懸念される。
×	輸送業（営業）	・新型コロナウイルスの終息には相当の時間を要するので、消費者の不安要素が解消されない限り、消費の拡大による景気の回復は望めない。感染拡大による物流網の崩壊を回避するために、危機感を持ち最大限の努力を払っている。しかし、物流事業者においてはBCP対策が不完全な会社が多く、企業単独での取組には限界を感じる。
×	通信業（企画・売上管理）	・東京オリンピックが延期になった影響もあり、大手企業の広告の出稿が不安視される。
×	金融業（副支店長）	・新型コロナウイルスの影響の長期化により、現段階では影響が軽微な業種にも被害が波及し、消費マインドも更に冷え込む。
×	広告代理店（経営者）	・新型コロナウイルスの影響で、旅行やイベント関係は今後の広告が延期や中止となっている。また、幅広い業種に影響が見込まれると同時に期間も判断できないため、景気は悪くなる。
×	公認会計士	・新型コロナウイルスの影響で、人の動きが止まり、非常に売上が落ち込んでいる。売上が半分以下になっても不思議ではない状況であり、あと1～2か月続けば、資金繰りに窮する企業が増加し、景気はかなり悪化する。
雇用 関連	-	-
	-	-
	-	-
(四国)	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で需要が減っていく。
	求人情報誌製作会社（従業員）	・新型コロナウイルスの影響で、観光業や飲食業の求人数が減っていると同時に、影響がない企業の自粛ムードも高まってきており、求人数の減少に歯止めが掛からない。
	新聞社 [求人広告]（担当者）	・新型コロナウイルスの終息が見通せず、観光業界の落ち込みに加え、想定してない業種にも少なからず影響が出て、広告出稿にも波及すると考えられる。

	職業安定所（職員）	・新型コロナウイルスの影響がどれほど出るか、どれほどの期間となるのか先行きは不透明である。内定の取消しや繰下げ等も全国的に出ており、景気は悪くなっていく。
	職業安定所（求人開発）	・新型コロナウイルスの影響で、休業している事業所から雇用調整助成金の相談が多数あり、感染拡大している現状と、今後の状況によって、景気に大きな影響を与えると判断する。
	民間職業紹介機関（所長）	・新型コロナウイルスの影響次第では、夏以降に業務停止や倒産する企業が多数出てくる可能性がある。至急、政府や県が対策を打たなければ、経済、産業界が深刻な事態になる。
×	人材派遣会社（営業）	・人の入れ替わりの時期にもかかわらず、イベント等の自粛などで人の動きが停滞することで、景気の回復は不透明な状況である。内定の取消しや企業の倒産など、雇用の確保自体が危機的な状況であることも耳にする。
×	人材派遣会社（営業担当）	・新型コロナウイルスの影響で先行きが見えない状況を不安視する。
×	求人情報誌（営業）	・新型コロナウイルスの終息が予測できないため、各事業者単体では打つ手がない。
×	学校〔大学〕（就職担当）	・新型コロナウイルスの影響で景気が悪くなる。新卒の求人では中小企業の求人数が減少する懸念がある。